

収支シミュレーションについて

参考資料1

【シミュレーション前提条件】

- ・基本構想 第3章中4「新病院の整備概要」に基づく試算
- ・新病院の病床数は、2030年度に400床・稼働率85%・推計入院患者数340人程度として試算
(開院時(2025年度)に青葉から40床移行して333床、開院5年後(2030年度)に患者の増加に合わせて400床になるよう設定)
- ・新病院の職員数は、現海浜病院の職員数ベースに機能強化を考慮し設定(他病院の事例から、医師数27人/100床・看護師115人/100床)
- ・この収支シミュレーションは、2020年1月末時点のものであり、今後さらに精査が必要

《主な変動要素》診療報酬改定、医師等職員の確保、診療領域、建設費(減価償却費) など

1 入院診療単価 72,880円による試算 (百万円)

区分\年度	2020年 予算	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
		開院1年目	開院2年目	開院3年目	開院4年目	開院5年目	開院6年目
医業収支 A=B-C	▲ 2,473	▲ 4,057	▲ 3,871	▲ 3,687	▲ 3,520	▲ 3,398	▲ 2,519
医業収益 B	7,392	9,939	10,478	11,015	11,553	12,092	12,626
医業費用 C	9,865	13,996	14,349	14,702	15,073	15,490	15,145
医業外収益 D	1,947	3,066	3,041	3,015	2,996	3,000	2,624
医業外費用 E	52	274	265	254	245	237	227
経常収支 F=(B+D)-(C+E)	▲ 579	▲ 1,265	▲ 1,095	▲ 926	▲ 769	▲ 635	▲ 122

(以降、経常収支▲1億円
程度で推移する見込み)

2 入院診療単価 80,350円による試算 (百万円)

区分\年度	2020年 予算	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
		開院1年目	開院2年目	開院3年目	開院4年目	開院5年目	開院6年目
医業収支 A=B-C	▲ 2,473	▲ 3,627	▲ 3,425	▲ 3,223	▲ 3,036	▲ 2,895	▲ 1,999
医業収益 B	7,392	10,710	11,282	11,853	12,425	12,996	13,563
医業費用 C	9,865	14,337	14,707	15,076	15,461	15,891	15,562
医業外収益 D	1,947	3,066	3,041	3,015	2,996	3,000	2,624
医業外費用 E	52	276	267	257	248	239	230
経常収支 F=(B+D)-(C+E)	▲ 579	▲ 837	▲ 651	▲ 465	▲ 288	▲ 134	395

(以降、経常収支黒字を
維持する見込み)

※2020年予算は海浜病院の予算

※青葉病院は大きな変動要素を見込まず、経常収支の黒字を維持することを見込んでいる。(2018年度 経常収支 約2億円の黒字)